

ランブルストリップス

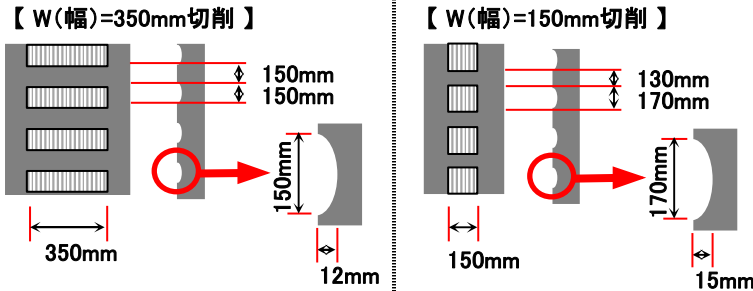


株式会社 北越トラスト

切削型注意喚起舗装工

ランブルストリップスとは、舗装路面を半楕円状に切削し、その上を通過する車両に対し振動や音を発生させ、ドライバーに車線を逸脱したことを警告する交通事故対策です。

ランブルストリップスの形状



施工方法



切削施工状況
この後スィーパーで廃材を集めます



完成



通常の切削機よりピント数が多い為切削面が滑らか

ランブルストリップスの特徴

① 交通事故の発生抑止

自動車の車線逸脱を音や振動によって運転者に警告し事故を防ぎます。速度抑制効果もあります。

② 施工が容易

施工速度が速いため短期間で施工が可能です。

③ 高い費用対効果

道路紙やポストコーン、注意喚起ライン等と比較すると材料費がかからない分安くなります。また破損や磨耗による性能低下が少ないため効果が長期間保持され、費用対効果に優れています。

④ 降雪期にも有効

路面に対して凹型であるため除雪作業の妨げになりません。

⑤ 悪天候時にも有効

大雨や吹雪などで区画線の視認性が悪い場合でも、音や振動が目安となります。

異径車輪による連続切削概念図

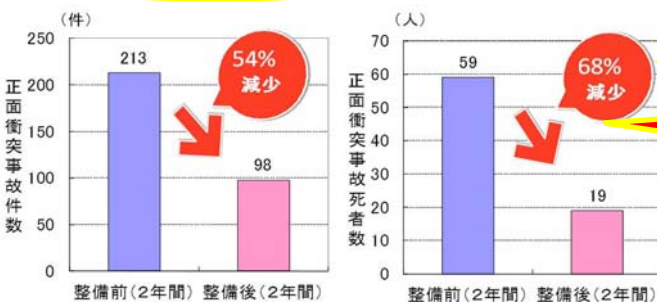


異径車輪の回転による異径差を利用し切削ドラムを連続的に上下させて切削する

施工実績

	メンテ新潟	メンテ関東	メンテ北陸	計
平成24年	14 km	11 km	0 km	25 km
平成25年	33 km	34 km	0 km	67 km
平成27年	38 km	15 km	0 km	53 km
平成28年	0 km	11 km	0 km	11 km
平成29年	0 km	46 km	2 km	48 km
平成30年	0 km	93 km	0 km	93 km
令和01年	0 km	132 km	28 km	160 km
令和02年	0 km	88 km	0 km	88 km
令和03年	0 km	66 km	0 km	66 km
令和04年	0 km	68 km	0 km	68 km
令和05年	0 km	98 km	0 km	98 km
計	85 km	662 km	30 km	777 km

事故減少効果



事故の激減!!

北海道の国道センターライン上にランブルストリップスを施工した24箇所では、整備前2年間と整備後2年間の正面衝突事故件数が約54%、正面衝突事故死者数が約68%と大幅に減少しました。

(独)寒地土木研究所HPより抜粋